

## 5. 集団の中で生き生きと活動できる子

R子は集団に自ら入り込んでいく程の積極性がみられず、未経験の物事に取り組む場合、消極的になる面がある。一方では塗り絵をしたり歌を歌うなど、自分の興味・関心のあることや周囲の励まし、声かけなど少しの援助を受けることで、物事に積極的に取り組んでいこうとする面を持ちあわせている。また、レポートのとれた相手に対しては元気よく話をしたり明るく接することができるが、まだ、人見知りが激しく誰とでも気軽に話をすることはできていない。

そこで、R子に「集団の中で生き生きと活動できる子」を目標に掲げ、指導を行っていくことにした。

### (1) R子のプロフィール

#### ①生育歴の概要

- ・ S51、9、12生 12:4 女子 ・出生体重 2550Kg
- ・首のすわり 4カ月半 ・歩き始め 10カ月 ・離乳 1才
- ・1才時にダウン症と診断 ・1才時に肺出血のため2カ月半入院
- ・保育園1、5年通園 ・既往症 水痘症、肺炎
- ・S58、4本校入学→S61病氣療養の為T養護学校へ転校→S63、9本校編入

#### ②医学的諸検査の結果

- ・若年性関節リウマチ (現在、プレドニン服薬中)

#### ③身体的状況

- ・身体測定の結果 (平成元年、1月19日実施)  
身長……131.4cm 体重……34.2Kg ローレル指数……150 (ローレル指数による判定では、太り気味の傾向である。)

#### ・健康状況

健康状況は日によってむらがあり、とても調子がよく活発に動ける日もあれば、リウマチによる肘、膝、肩のまわりなどの痛みを訴え、思うように動けない日もある。また、関節リウマチのための薬、プレドニンを服薬しているために副作用として、顔や肩、足などのはれがみられる。

現在まで家庭、医療機関と連携を図るため、本児の日常生活の様子や体調についてノートを利用して、毎日チェックを行うなど、本児の健康状況には十分に気を配っている。

#### ④諸検査による発達の状況

##### ●遠城寺式乳幼児検査 (S63、9実施)

移動運動	手の運動	基本的習慣	対人関係	発語	言語理解
2:9	3:4	4:4	2:9	2:9	2:0

おおよそ平均すれば、3才程度の発達をしているといえる。しかし、言語理解の発達は2才、基本的生活習慣の発達は4才4カ月を示しており、検査内容によって大きなびらきがあることがわかる。

MEPA プロフィール表

●ムーブメント教育プログラムアセスメント

- ・ ほぼ第3ステージ（歩行確立ステージ…13カ月～18カ月）を通過し、第4ステージ（粗大運動確立ステージ…19カ月～36カ月）に位置している。
- ・ 感覚言語に比べ言語面、特に表出言語が劣っているといえる。
- ・ 社会性の対人関係は第2ステージまでは達成されているが、それ以降では第3ステージの発達をしているものがあったり、第6ステージの発達をしているものがあったり、ばらつきのある発達を示している。

\* 以上の諸検査の結果から本児には、次のような力をつけていってほしいと考えた。

- 活発に動ける基礎となるからだの力
- 人間関係を豊かにするような言語の力

	7	6	5	4	3	2	1
7	61-72	50	40	30	20	10	0
6	49-60	39	29	19	9	0	0
5	37-48	27	17	7	0	0	0
4	25-36	15	5	0	0	0	0
3	13-24	3	0	0	0	0	0
2	1-12	0	0	0	0	0	0
1	0-4	0	0	0	0	0	0
年齢	4歳	3歳	2歳	1歳	0歳	0歳	0歳
性別	男	女	男	女	男	女	男

↓ 本年度の研究テーマである「からだ」の面での目標

楽しい雰囲気の中で意欲的にからだを使ったり動かしたりする

・ 集団の中で生き生きと活動できる子をめざして、からだづくりからのせまりとして楽しい雰囲気の中で、意欲的にからだを使ったり動かしたりすることが、本児にとって必要であると考えた。そのために、粗大運動を中心として持続できるからだの力をつけ、意欲的にからだを使い動かせるように、集団の中に溶け込みやすい雰囲気づくりに心がけ指導を行っていく。

2) 指導形態

- ①日常生活指導（遊び）……遊具を媒介とし時には、集団の中に加わって思いきり遊ばせる。
- ②生活単元学習……造形活動を中心とし、はさみなどを使った指先の微細運動を十分にやることで、指の筋力をつけたり目と手の協応を図る。
- ③合同体育……筋力を高めるような粗大運動によって、からだ全体を十分に動かし必要な筋力をつける。
- ④合同音楽……ダンス、遊びを中心にし友達と一緒に楽しんでからだを動かし、身体表現をする中で模倣の力を身につけさせる。

⑥特別活動（体験校外学習）……校外学習の機会を通し、からだ全体で自然を味わったり、実物に触れさせたりする。

⑦養護・訓練（リズム、サーキット）……四つ這い、高這いによって足の指を十分に使うて床をけって歩いたり、手足の筋肉を使って全身を支える力を身につける。

### (3) 指導実践例

#### ①日常生活指導（遊び）を通して

R子は本年度9月に本校へ編入してきたこともあり、日常生活の中ではほとんど、友達同士の関わりが見られない状態であった。そのことは、遊びの中にも顕著にあらわれていた。

月	遊び相手	遊びの内容	指導の手立て	変容
9月	対人関係が薄く教師と一緒に遊ぶかひとり遊びをすることが多い。	三輪車に乗って、一人で過ごすことが多い。	「ブランコに乗ってみよう」と誘うが最初は、こわがって乗ろうとしない。両手でしっかりと支えてやると、ゆっくりと乗る。	楽しんで、一人でブランコに乗れだす。
10月	教師と一緒に遊ぶか、一人遊びをすることが多い。しかし、自分から「先生、一緒に遊ぼう」とはたらかける姿が見られだす。	三輪車かブランコに乗って、外で一人遊ぶことが多い。	つり橋渡りをするように誘ってみると「こわい」と言っていたが、教師と一緒にあると、渡る気になる。	「つり橋をしよう」と誘うと、すぐにのってくるようになる。
11月	友達と遊ぶ姿が少しずつ見られだす。Y子が誘うと一緒に遊ぶが、S児が誘っても下を向いて反応しない。	三輪車、ブランコの他にペダルのついた自動車に乗って一人で遊んでいることが多い。教室では、机の上にペンを立て、トン音をさせ一人で遊んでいる。	子供の中に教師が加わり、3、4人でまごごとをして遊ぶ。なるべく、友達同士で遊べるよう声かけをしたり、働きかけをする。	教師が間に入れば喜んで遊ぶが、教師がいなければ、一人遊びになりがちである。
12月	S児が誘っても、誘いにのって遊べだす。（12月初旬）調子の良い時は友達に自分から声をかけて、遊ぼう	友達2人と連れだって、三輪車に乗って遊ぶことが多くなる。（一人遊び→平行遊び）砂遊びにも興味を	友達同士で仲よく遊べるように、様子を見ながら教師が中に入ったり、入らなかつたりする。	教師がいなくても友達と一緒に三輪車に乗って遊ぶ場面が、多く見られだす。

	とする姿が見られる。	持ちだす。		
1月	休み明けは友達と遊ばず、一人遊びをすることが多かった。しばらくすると、また友達2人と一緒に遊べだす。	三輪車に乗って遊ぶ。友達と一緒に三輪車に乗っていても、動きかけが少ない。(平行遊び)	教師が中に入って、友達側に動きかけをさせるように導いたり、教師が声かけを多くして気分を盛りあげて遊ばせる。	調子にのっている時には、大きな声で友達を呼んだり、仲よく声をかけあう場面が見られだす。

・ 9月当初は、一人遊びが多く遊びの内容にも偏りが見られた。9月下旬から小学部合同の遊びの時間が設けられ、友達と関わるることができたり、遊びの種類や方法について、ほとんど知らなかった本児に遊びを提供することができた。現在は、教師が中に入り、友達同士の関わりをより深くしていくように努めている。今の平行遊びが、連合遊びへと発展していったほしい。

#### ②合同音楽を通して

「集団の中で生き生きと活動できる子」に近づけていくために、合同音楽の六つの組み立ての中で、特にダンス、遊び歌の場面の活動に重点を置いた。

##### <らんさんさんの指導の手立て>

- ・ なるべく横にいて、一緒に手をつないでやり、友達とも手をつなぐように声かけをする。
- ・ 真似をする時には、気分を盛りあげるような声かけをする。

##### <くるりとまわってヘイの指導の手立て>

- ・ 楽しくダンスが踊れるように一緒に手をつないで回ったり、ポーズをして見せたり、気分を盛りあげるような声かけに努める。

・ 集団の中で、楽しくダンスを踊れる雰囲気づくりに心がけて指導を行った結果、集団に対する意識が芽生えだしたようである。自分から進んで友達と手をつなぐ姿も見られるようになり、積極性がでてきた。本児は、発達段階として模倣をすることを楽しむ段階である。今後、できるだけ模倣を多く取り入れた内容のものを扱っていくことで、少しずつ創造への基礎づくりをしていきたい。

#### (4) 今後の課題

R子は現在、ダウン症と若年性関節リウマチの病気を併有しており、体調は日によってむらがある。健康状態には、十分留意した上で「集団の中で生き生きと活動できる子」をめざして、指動を継続して行っていく必要がある。集団の中で生き生きと活動できる子になっていくことで、のびのびと学校生活が送れるようになってほしい。

#### (ダンスの指導計画)

2学期	
らんさん 遊び方を知る	
	先生が鬼になって遊ぶ
	先生が鬼になって遊ぶ
	鬼になって遊ぶ
	↓ 鬼になって遊ぶ
	<くるりとまわって ヘイ>
	↓

(徳水和子)